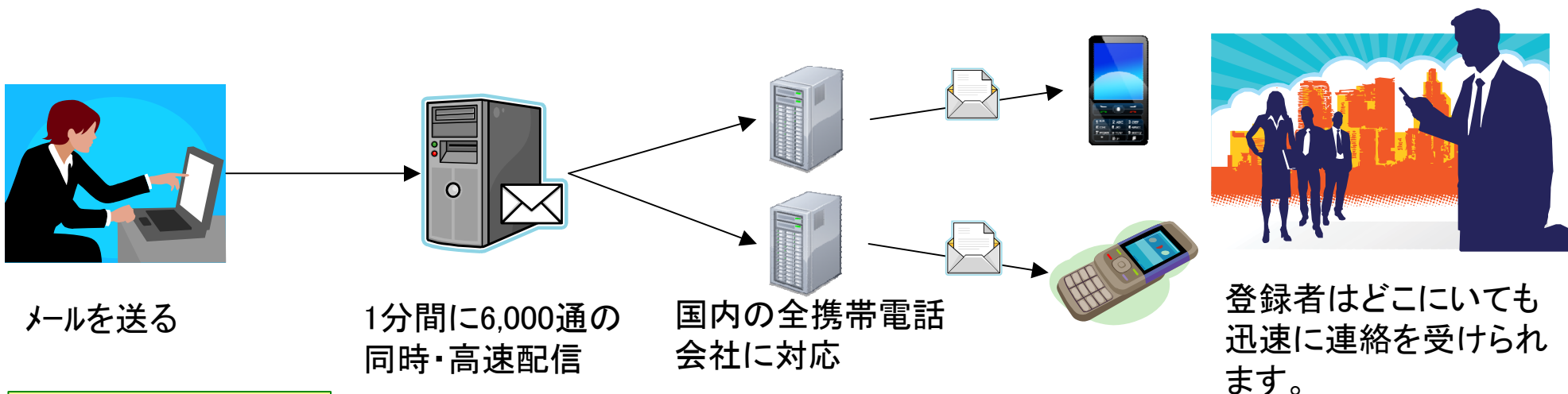


リアルタイムエクスプレスメールとは

島根県の総合防災メールや松江市防災メール等、自治体からの緊急情報で利用されている安全・確実なメール配信システムです。

現在、中国地方の自治体を中心に利用者数が増えており、災害発生時の初動体制を整えたり、道路が不通になった場合などに迂回路を指示したりと、減災にお役立て頂いております。



ここが魅力です

セキュリティがしっかりしているので安心してご利用いただけます。

- ①個別送信ですので、他の登録者のメールアドレスが洩れることはありません。
- ②セコム山陰のデータセンターで24時間365日監視・管理しています。

ASPの魅力

- ①自前で機器を購入する必要がないので、高額な費用が不要です。
- ②電気代や故障時の修理費が不要ですので大変お得です。

基本システム利用料

メール数	初期費用	月額
100	5,250円	3,150円
500	15,750円	6,300円

職員参集システム利用料

100	31,500円	10,500円
-----	---------	---------

例) 職員参集を100件ご利用の場合

初期費用; 36,750円、月額; 13,650円

メールによる情報伝達の有効性



信頼される安心を、社会へ。

SECOM
セコム山陰株式会社

現在ご利用になっているユーザー様の目的は大きく分類すると次の様なものがあります。

日常的には、

- ①生涯教育や子育て情報の配信や、観光情報や市主催のイベント情報
- ②不審者情報や犯罪発生への注意喚起

緊急時には、

- ①対象職員への非常呼集
- ②市民向けに被災地域の交通規制・迂回路情報
- ③避難勧告等重要情報の伝達(防災無線の補助手段)

導入自治体数	
島根県	7
鳥取県	3
岡山県	1
広島県	3
山口県	8
北海道	1

これまで、緊急時の召集には連絡網を使った電話連絡が主として用いられてきましたが、不在時や電話に出られないと連絡伝送が中断することがありました。しかし、メールによる一斉配信ですと、中断による伝達の遅れが解消します。

更に、大規模地震発生時に電話・携帯電話は不通になることがありますが、メールはより確実に届くことが実証されております。

また防災無線と違い、出張や旅行等でお住まいを離れている方にも情報が伝わりますので、状況に応じて急ぎ帰宅しなければならない時や連絡を取らなければならない時など、非常に有効に活用できます。

これからも、メールによる情報発信と収集は一層重要性を増すものと考えられます。

オプションが充実し且つ必要性に応じたカスタマイズが可能です。避難勧告等「都道府県」の実施しているメール配信システムでは対応していない、地域の実情に合わせた情報伝達に力を発揮します。

①緊急召集・安否確認メール配信

新規作成 過去のメールを再利用

抽出条件

送信者名

送信者E-Mail

雛形 ※雛形を選択すると本文が表示されます。

件名

本文

HTML形式 文字数:141

先程〇〇から新型インフルエンザによる感染拡大予防処置の指示がありました。当社では緊急時マニュアルに則り5日間の自宅待機を実施致します。現在の状況を報告してください。

家族を含め発熱等の症状がない
 ((X1.無事X))

発熱等の症状がある
 ((X出社困難X))

[クリックアラート](#)

添付ファイル

配信日時 即時 予約

②受信・回答

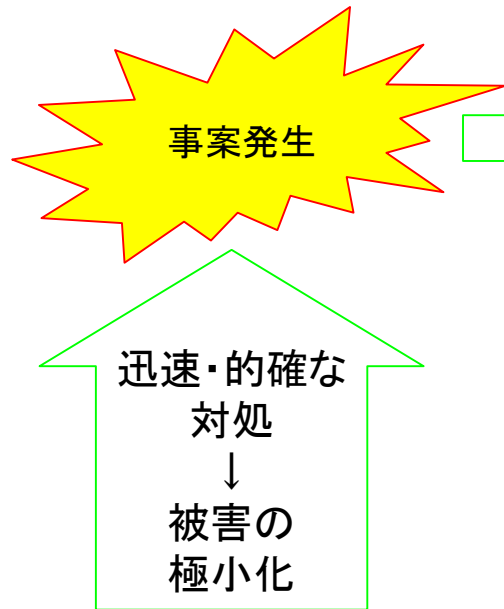
16:10

先程〇〇から新型インフルエンザによる感染拡大予防処置の指示がありました。当社では緊急時マニュアルに則り5日間の自宅待機を実施致します。現在の状況を報告してください。

家族を含め発熱等の症状がない
<http://app.xpressmail.jp/c/1/D000r11277C113Sf8b861f6.html>

発熱等の症状がある
<http://app.xpressmail.jp/c/1/D000r11278C113Se15851d3.html>

ここをクリック



計画・訓練に基づいた非常体制に、現状の配置可能人員の情報で、よりの確な対応が可能。同時に職員の被災状況も把握。

メール配信システム

回答一覧

送信日時	配信先	タイトル	本文	回答	回答数
2008/05/20 16:10	安否確認	先程〇〇から新型インフルエンザによる感染拡大予防処置の指示がありました。当社では緊急時マニュアルに則り5日間の自宅待機を実施致します。現在の状況を報告してください。	家族を含め発熱等の症状がない ((X1.無事X)) 発熱等の症状がある ((X出社困難X))	1 無事 1 無事 1 無事	3 (3)

期間:未選択 課室:未選択 役職:未選択 回答状況:全て

全2件 1~2件目表示 [アラート出力]

期間	課室	役職	氏名	送信日時	回答	送信状態
				2008/05/20 16:11	1 無事	完了
				2008/05/20 16:11	出社困難	完了

最大表示件数:10件

[配信一覧へ戻る ログアウト](#)

④回答を一覧表で確認

16:11

職員参集システム

以下の内容で回答を登録しました。終了してください。よろしければ画面を終了してください。

氏名: 〇〇 〇〇

家族を含め発熱等の症状なし

変更があれば編集して再登録して下さい。

「必要あれば出社可」というように詳細を入力して再登録できます。

③回答を確認・詳細情報入力

上述しました「職員参集運用イメージ」にありますように、通信手段として伝達確度の高いメールを利用することで、**緊急時の対応能力を強化することができます。**

既に『緊急時対応マニュアル』を作成されて、計画的に訓練と見直しをされておられる場合でも、担当者の悩みは「**果たして、実災害発生時に確実に連絡ができるのだろうか。そして何人の職員が集合できるのか**」という「**平時**」と「**有事**」或いは「**計画**」と「**現実**」との乖離をどう埋めるかということではないでしょうか？

また「担当者が被災してしまえばどうしてメールを配信できるのか？」というご質問を受けますが、オプション機能の『**気象連携**』により「**震度4以上の地震発生時は自動的に配信する**」という設定も可能です。

ここ数年、地震や局地的豪雨による自然災害だけでなく「**新型インフルエンザ**」「**鳥インフルエンザ**」「**SARS**」など強力な感染力あるいは致死性の高い伝染病も大きな脅威をなっており、これらの非常事態に対する組織的な対応の強化が求められています。

Business Continuity Planning (BCP=事業継続計画)は、官と民が一体となって取り組まなければならない問題でもあります。私たちは、メール配信システムを活用しての非常時に強い組織作りを支援致します。

セコム山陰の情報系事業では、「**トータル・リスク・マネジメント・ソリューション**」として「**リアルタイムエクスプレスメール**」以外にも次のサービスをASPで提供しております。

- ①IT資産管理システム「**SecuAsset(セキュアセット)**」
- ②期限管理通知システム「**SecuAttention(セキュアテンション)**」